

| | |
|-----|-----|
| 会派名 | 公明党 |
|-----|-----|

| | | | |
|-----|------|----------------|-------|
| NO. | 予算科目 | 事業名 | 担当分科会 |
| 2 | 一般会計 | 庁内ネットワーク運営管理事務 | 総務分科会 |

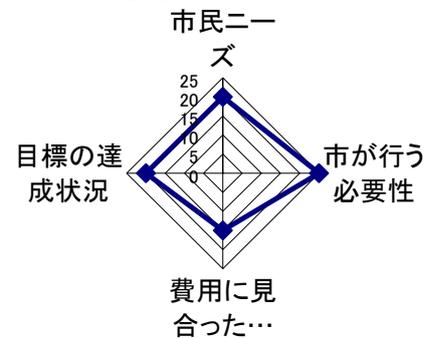
1 項目別評価

| 評価項目 | 評価基準(該当右欄に○) | 評価点 | 評価コメント | |
|--|----------------------|-----|--------|---|
| (1) 市民ニーズ 評価の視点 フローチャートあるいは、それに類するものがあるか。 | ①きわめてニーズが高い(25点) | ○ | 20 | フローチャート管理ではないがそれに類するもので管理されている |
| | ②ニーズが高い(20点) | | | |
| | ③どちらかといえばニーズが高い(15点) | | | |
| | ④どちらかといえばニーズが低い(10点) | | | |
| | ⑤ニーズが低い(5点) | | | |
| | ⑥ニーズがない(0点) | | | |
| (2) 市が行う必要性 評価の視点 出先機関を含めた全庁的な一元管理になっているか。 | ①きわめて必要性が高い(25点) | ○ | 25 | ネットワークシステムとして、全体管理がなされている |
| | ②必要性が高い(20点) | | | |
| | ③どちらかといえば必要性が高い(15点) | | | |
| | ④どちらかといえば必要性が低い(10点) | | | |
| | ⑤必要性が低い(5点) | | | |
| | ⑥必要性がない(0点) | | | |
| (3) 費用に見合った効果 評価の視点 コストダウンに対する意識は十分か。 | ①きわめて効果的である(25点) | ○ | 15 | ネットワークとしてはコストダウンを図られているが、システム(ソフトウェア)については、当初導入時は、コストダウン意識が高いと思われるが、その後の例年処理・改修等においてはどうか不明である |
| | ②効果的である(20点) | | | |
| | ③どちらかといえば効果的である(15点) | | | |
| | ④どちらかといえば効果的でない(10点) | | | |
| | ⑤効果が少ない(5点) | | | |
| | ⑥効果がない(0点) | | | |
| (4) 目標の達成状況 評価の視点 フローチャートに基づいた管理がなされているか。 | ①きわめて成果がある(25点) | ○ | 20 | 525台の端末機をよく管理されている |
| | ②成果がある(20点) | | | |
| | ③どちらかといえば成果がある(15点) | | | |
| | ④どちらかといえば成果がない(10点) | | | |
| | ⑤成果が少ない(5点) | | | |
| | ⑥成果がない(0点) | | | |

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----|--------------------|-------|
| 5 | 6 きわめて良好である 100点 | 80 |
| | 5 良好である 76~99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51~75点 | |
| | 3 問題がある 26~50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1~25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

事前評価レーダーチャート



理由

元々事務機器としてのプリンターのコストダウンを検証する狙いで事務事業評価の対象にしたが、庁内ネットワーク運営管理では対象範囲が広すぎる、また、庁内ネットワークはしっかり管理しないと運用できないシステムでもあり、そのために専用部署も設けてある。満足すべき結果となった。

課題と反省

庁内ネットワーク運営管理事務全体を対象にすべきでなく、ネットワークシステムの一業務を対象にすべきであった。

| | |
|-----|----------|
| 会派名 | 市民クラブ維新会 |
|-----|----------|

| NO. | 予算科目 | 事業名 | 担当分科会 |
|-----|------|----------------|-------|
| 2 | 一般会計 | 庁内ネットワーク運営管理事務 | 総務分科会 |

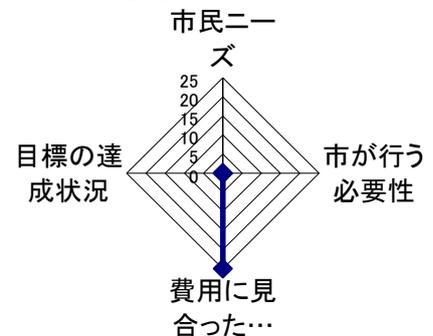
1 項目別評価

| 評価項目 | 評価基準(該当右欄に○) | 評価点 | 評価コメント |
|--|----------------------|-----|--|
| (1) 市民ニーズ 評価の視点 フローチャートあるいは、それに類するものがあるか。 | ①きわめてニーズが高い(25点) | | 必要不可欠な事務であり、障害に対する備えや、研修や修復方法の指導などネットワークの安定化を図る必要がある。 |
| | ②ニーズが高い(20点) | | |
| | ③どちらかといえばニーズが高い(15点) | | |
| | ④どちらかといえばニーズが低い(10点) | | |
| | ⑤ニーズが低い(5点) | | |
| | ⑥ニーズがない(0点) | ○ | |
| (2) 市が行う必要性 評価の視点 出先機関を含めた全庁的な一元管理になっているか。 | ①きわめて必要性が高い(25点) | | 庁内ネットワークは出先も含めて15個ある。物理的に一元化されている。 |
| | ②必要性が高い(20点) | | |
| | ③どちらかといえば必要性が高い(15点) | | |
| | ④どちらかといえば必要性が低い(10点) | | |
| | ⑤必要性が低い(5点) | | |
| | ⑥必要性がない(0点) | ○ | |
| (3) 費用に見合った効果 評価の視点 コストダウンに対する意識は十分か。 | ①きわめて効果的である(25点) | ○ | 可能な限り、各システムの端末を庁内ネットワーク用端末に一元化する取組みを実施することで、関連コストの圧縮を図るべき。 |
| | ②効果的である(20点) | | |
| | ③どちらかといえば効果的である(15点) | | |
| | ④どちらかといえば効果的でない(10点) | | |
| | ⑤効果が少ない(5点) | | |
| | ⑥効果がない(0点) | | |
| (4) 目標の達成状況 評価の視点 フローチャートに基づいた管理がなされているか。 | ①きわめて成果がある(25点) | | 今あるネットワークについて、今後マイナンバー制導入により、分類統合がなされていくと考える。 |
| | ②成果がある(20点) | | |
| | ③どちらかといえば成果がある(15点) | | |
| | ④どちらかといえば成果がない(10点) | | |
| | ⑤成果が少ない(5点) | | |
| | ⑥成果がない(0点) | ○ | |

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----|--------------------|-------|
| 2 | 6 きわめて良好である 100点 | 25 |
| | 5 良好である 76~99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51~75点 | |
| | 3 問題がある 26~50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1~25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

事前評価レーダーチャート



理由

庁内のネットワーク運営において障害によりダウンしたりデータが、流出したりすることが懸念される。そういうことへの対応がきちんと出来る態勢を確立することが重要。高度な知識を有する者が必要。

課題と反省

今後ヘルプデスクとか、アウトソーシングとか考えられるが、そのガイドラインが必要だろう。

平成27年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

| | |
|-----|-------|
| 会派名 | 日本共産党 |
|-----|-------|

| NO. | 予算科目 | 事業名 | 担当分科会 |
|-----|------|----------------|-------|
| 2 | 一般会計 | 庁内ネットワーク運営管理事務 | 総務分科会 |

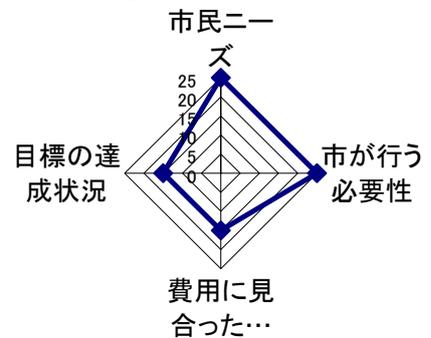
1 項目別評価

| 評価項目 | 評価基準(該当右欄に○) | 評価点 | 評価コメント |
|--|----------------------|-----|--|
| (1) 市民ニーズ 評価の視点 フローチャートあるいは、それに類するものがあるか。 | ①きわめてニーズが高い(25点) | ○ | 必要である。 機密性が重要です。 |
| | ②ニーズが高い(20点) | | |
| | ③どちらかといえばニーズが高い(15点) | | |
| | ④どちらかといえばニーズが低い(10点) | | |
| | ⑤ニーズが低い(5点) | | |
| | ⑥ニーズがない(0点) | | |
| (2) 市が行う必要性 評価の視点 出先機関を含めた全庁的な一元管理になっているか。 | ①きわめて必要性が高い(25点) | ○ | 市の情報を守り得るためにも重要です。 |
| | ②必要性が高い(20点) | | |
| | ③どちらかといえば必要性が高い(15点) | | |
| | ④どちらかといえば必要性が低い(10点) | | |
| | ⑤必要性が低い(5点) | | |
| | ⑥必要性がない(0点) | | |
| (3) 費用に見合った効果 評価の視点 コストダウンに対する意識は十分か。 | ①きわめて効果的である(25点) | ○ | 効果まあまあですが、費用は掛かって情報を守る事が大切。もっと人員を増やして行うこと。 |
| | ②効果的である(20点) | | |
| | ③どちらかといえば効果的である(15点) | | |
| | ④どちらかといえば効果的でない(10点) | | |
| | ⑤効果が少ない(5点) | | |
| | ⑥効果がない(0点) | | |
| (4) 目標の達成状況 評価の視点 フローチャートに基づいた管理がなされているか。 | ①きわめて成果がある(25点) | ○ | 試行錯誤しながらも情報を集めておく必要あり、民間に流出しないようにする。 |
| | ②成果がある(20点) | | |
| | ③どちらかといえば成果がある(15点) | | |
| | ④どちらかといえば成果がない(10点) | | |
| | ⑤成果が少ない(5点) | | |
| | ⑥成果がない(0点) | | |

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----|--------------------|-------|
| 5 | 6 きわめて良好である 100点 | 80 |
| | 5 良好である 76~99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51~75点 | |
| | 3 問題がある 26~50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1~25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

事前評価レーダーチャート



理由
 公共団体として住民の財産を安全に管理する重要な役割をしっかりと守ること。民間に委ねることはやるべきでない。

課題と反省

平成27年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

| | |
|-----|-------|
| 会派名 | みんなの会 |
|-----|-------|

| NO. | 予算科目 | 事業名 | 担当分科会 |
|-----|------|----------------|-------|
| 2 | 一般会計 | 庁内ネットワーク運営管理事務 | 総務分科会 |

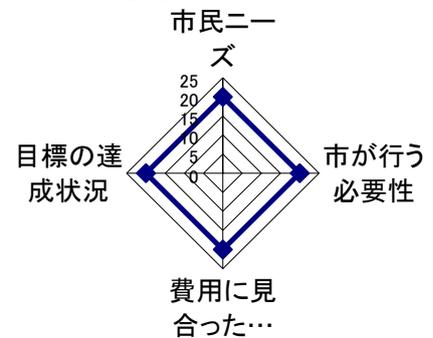
1 項目別評価

| 評価項目 | 評価基準(該当右欄に○) | 評価点 | 評価コメント | |
|--|----------------------|-----|--------|--|
| (1) 市民ニーズ 評価の視点 フローチャートあるいは、それに類するものがあるか。 | ①きわめてニーズが高い(25点) | ○ | 20 | 庁内ネットワークによる行政事務においては、効率的な行政サービスを行うために必要であると考えます。 |
| | ②ニーズが高い(20点) | | | |
| | ③どちらかといえばニーズが高い(15点) | | | |
| | ④どちらかといえばニーズが低い(10点) | | | |
| | ⑤ニーズが低い(5点) | | | |
| | ⑥ニーズがない(0点) | | | |
| (2) 市が行う必要性 評価の視点 出先機関を含めた全庁的な一元管理になっているか。 | ①きわめて必要性が高い(25点) | ○ | 20 | 行政の責任においてしっかりと管理を行うべきであると考えます。 |
| | ②必要性が高い(20点) | | | |
| | ③どちらかといえば必要性が高い(15点) | | | |
| | ④どちらかといえば必要性が低い(10点) | | | |
| | ⑤必要性が低い(5点) | | | |
| | ⑥必要性がない(0点) | | | |
| (3) 費用に見合った効果 評価の視点 コストダウンに対する意識は十分か。 | ①きわめて効果的である(25点) | ○ | 20 | 行政における事務事業評価の中の、効率性においては、コスト削減の余地はないとの回答であるが、有効性については、改善の余地はあるとのことである。したがって、今後費用対効果の改善の余地はあると考えられます。 |
| | ②効果的である(20点) | | | |
| | ③どちらかといえば効果的である(15点) | | | |
| | ④どちらかといえば効果的でない(10点) | | | |
| | ⑤効果が少ない(5点) | | | |
| | ⑥効果がない(0点) | | | |
| (4) 目標の達成状況 評価の視点 フローチャートに基づいた管理がなされているか。 | ①きわめて成果がある(25点) | ○ | 20 | 出先機関を含めて、本庁舎内との連携により一元管理ができていると考えます。 |
| | ②成果がある(20点) | | | |
| | ③どちらかといえば成果がある(15点) | | | |
| | ④どちらかといえば成果がない(10点) | | | |
| | ⑤成果が少ない(5点) | | | |
| | ⑥成果がない(0点) | | | |

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----|--------------------|-------|
| 5 | 6 きわめて良好である 100点 | 80 |
| | 5 良好である 76~99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51~75点 | |
| | 3 問題がある 26~50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1~25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

事前評価レーダーチャート



理由

庁内ネットワークの運営により、市民サービスの提供をある程度効率的に運営できている。

課題と反省

今後マイナンバー制度の導入に伴い、更なるセキュリティの強化も必要と考える。

平成27年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

| | |
|-----|--------|
| 会派名 | もりや清流会 |
|-----|--------|

| NO. | 予算科目 | 事業名 | 担当分科会 |
|-----|------|----------|-------|
| 1 | 一般会計 | 事務機器管理事務 | 総務分科会 |

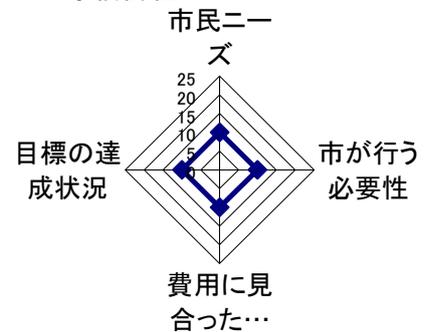
1 項目別評価

| 評価項目 | 評価基準(該当右欄に○) | 評価点 | 評価コメント |
|---|--|-----|--|
| (1) 市民ニーズ 評価の視点 フローチャートあるいは、それに類するものがあるか。 | ①きわめてニーズが高い(25点) ②ニーズが高い(20点) ③どちらかといえばニーズが高い(15点) ④どちらかといえばニーズが低い(10点) ○ ⑤ニーズが低い(5点) ⑥ニーズがない(0点) | 10 | 事務機器管理においてフローチャートあるいはそれに類するものが、市民が必要と思っているレベルにあるかどうかを考えて場合、そのレベルにはまだ行っていないと思われる。 |
| (2) 市が行う必要性 評価の視点 出先機関を含めた全庁的な一元管理になっているか。 | ①きわめて必要性が高い(25点) ②必要性が高い(20点) ③どちらかといえば必要性が高い(15点) ④どちらかといえば必要性が低い(10点) ○ ⑤必要性が低い(5点) ⑥必要性がない(0点) | 10 | 出先機関を含めて執行部が使用している機器すべてが、一元管理されていない。各部署での管理にまかされている。 |
| (3) 費用に見合った効果 評価の視点 コストダウンに対する意識は十分か。 | ①きわめて効果的である(25点) ②効果的である(20点) ③どちらかといえば効果的である(15点) ④どちらかといえば効果的でない(10点) ○ ⑤効果が少ない(5点) ⑥効果がない(0点) | 10 | コストダウンには取り組んでおり、それなりの効果を上げていると思われるが、更なるコストダウンの余地があると思われる。 |
| (4) 目標の達成状況 評価の視点 フローチャート等に基づいた管理がなされているか。 | ①きわめて成果がある(25点) ②成果がある(20点) ③どちらかといえば成果がある(15点) ④どちらかといえば成果がない(10点) ○ ⑤成果が少ない(5点) ⑥成果がない(0点) | 10 | 全庁的な事務機器の管理を考えた場合、フローチャートに基づく一元管理が望まれるが、そのレベルには行っていない。 |

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----|--------------------|-------|
| 3 | 6 きわめて良好である 100点 | 40 |
| | 5 良好である 76~99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51~75点 | |
| | 3 問題がある 26~50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1~25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

事前評価レーダーチャート



| 理由 |
|--|
| 事務機器の管理とは、機器の購入から、メンテナンス、そして廃棄処分までを含めての管理が行われていなければならない。その一連のプロセスを定めたものが”フローチャート”であり、その中でチェックポイントを設けて、コストの管理・ハードのメンテナンスが行われるべきである。現在の市の管理状況を調べると、フローチャートはなく一元管理が行われてなく、購入コスト・メンテナンスコストばかりでなく、管理方法を含めて、まだ改善余地はある。 |

| 課題と反省 |
|-------|
| |

平成27年決算予算特別委員会 事前評価シート(会派)

①

| | |
|-----|-------|
| 会派名 | もりや未来 |
|-----|-------|

| NO. | 予算科目 | 事業名 | 担当分科会 |
|-----|------|----------------|-------|
| 2 | 一般会計 | 庁内ネットワーク運営管理事務 | 総務分科会 |

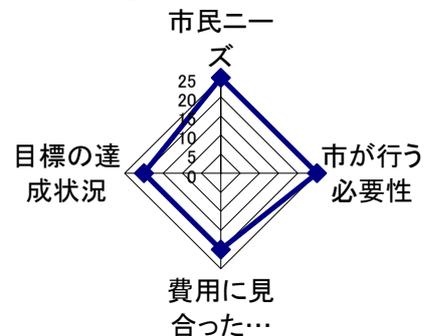
1 項目別評価

| 評価項目 | 評価基準(該当右欄に○) | 評価点 | 評価コメント |
|--|----------------------|-----|------------------------------------|
| (1) 市民ニーズ 評価の視点 フローチャートあるいは、それに類するものがあるか。 | ①きわめてニーズが高い(25点) | ○ | 行政事務をスピーディー、効率的に受けるために不可欠である。 |
| | ②ニーズが高い(20点) | | |
| | ③どちらかといえばニーズが高い(15点) | | |
| | ④どちらかといえばニーズが低い(10点) | | |
| | ⑤ニーズが低い(5点) | | |
| | ⑥ニーズがない(0点) | | |
| (2) 市が行う必要性 評価の視点 出先機関を含めた全庁的な一元管理になっているか。 | ①きわめて必要性が高い(25点) | ○ | 市が責任を持って管理すべきである。 |
| | ②必要性が高い(20点) | | |
| | ③どちらかといえば必要性が高い(15点) | | |
| | ④どちらかといえば必要性が低い(10点) | | |
| | ⑤必要性が低い(5点) | | |
| | ⑥必要性がない(0点) | | |
| (3) 費用に見合った効果 評価の視点 コストダウンに対する意識は十分か。 | ①きわめて効果的である(25点) | ○ | セキュリティーの観点から安全対策するなど管理ができています。 |
| | ②効果的である(20点) | | |
| | ③どちらかといえば効果的である(15点) | | |
| | ④どちらかといえば効果的でない(10点) | | |
| | ⑤効果が少ない(5点) | | |
| | ⑥効果がない(0点) | | |
| (4) 目標の達成状況 評価の視点 フローチャートに基づいた管理がなされているか。 | ①きわめて成果がある(25点) | ○ | 本庁内、出先機関をネットワークでつなぎ、効率的な運営ができています。 |
| | ②成果がある(20点) | | |
| | ③どちらかといえば成果がある(15点) | | |
| | ④どちらかといえば成果がない(10点) | | |
| | ⑤成果が少ない(5点) | | |
| | ⑥成果がない(0点) | | |

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----|--------------------|-------|
| 5 | 6 きわめて良好である 100点 | 90 |
| | 5 良好である 76~99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51~75点 | |
| | 3 問題がある 26~50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1~25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

事前評価レーダーチャート



| 理由 |
|---|
| 市民サービスを提供するために不可欠なネットワークを築いており効率的な事務遂行を行っている。 |

| 課題と反省 |
|-------------------------------|
| マイナンバー制度導入に伴い更なるセキュリティ強化に努める。 |

| | |
|-----|------|
| 会派名 | 結いの会 |
|-----|------|

| NO. | 予算科目 | 事業名 | 担当分科会 |
|-----|------|----------------|-------|
| 2 | 一般会計 | 庁内ネットワーク運営管理事務 | 総務分科会 |

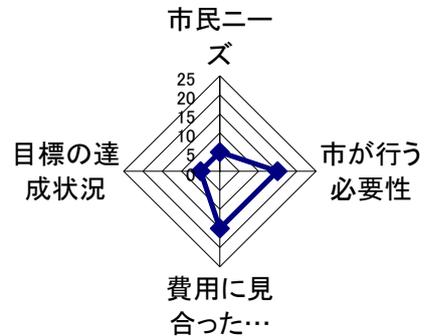
1 項目別評価

| 評価項目 | 評価基準(該当右欄に○) | 評価点 | 評価コメント | |
|--|----------------------|-----|--------|-------------------------------|
| (1) 市民ニーズ 評価の視点 フローチャートあるいは、それに類するものがあるか。 | ①きわめてニーズが高い(25点) | | 5 | フローチャートによる管理体制を再確認する余地はある。 |
| | ②ニーズが高い(20点) | | | |
| | ③どちらかといえばニーズが高い(15点) | | | |
| | ④どちらかといえばニーズが低い(10点) | | | |
| | ⑤ニーズが低い(5点) | ○ | | |
| | ⑥ニーズがない(0点) | | | |
| (2) 市が行う必要性 評価の視点 出先機関を含めた全庁的な一元管理になっているか。 | ①きわめて必要性が高い(25点) | | 15 | ネットワーク管理という点から、一元管理は前提となっている。 |
| | ②必要性が高い(20点) | | | |
| | ③どちらかといえば必要性が高い(15点) | ○ | | |
| | ④どちらかといえば必要性が低い(10点) | | | |
| | ⑤必要性が低い(5点) | | | |
| | ⑥必要性がない(0点) | | | |
| (3) 費用に見合った効果 評価の視点 コストダウンに対する意識は十分か。 | ①きわめて効果的である(25点) | | 15 | 適正なコストダウン意識はありと感ずる。 |
| | ②効果的である(20点) | | | |
| | ③どちらかといえば効果的である(15点) | ○ | | |
| | ④どちらかといえば効果的でない(10点) | | | |
| | ⑤効果が少ない(5点) | | | |
| | ⑥効果がない(0点) | | | |
| (4) 目標の達成状況 評価の視点 フローチャートに基づいた管理がなされているか。 | ①きわめて成果がある(25点) | | 5 | フローチャートによる管理体制を再確認する余地はある。 |
| | ②成果がある(20点) | | | |
| | ③どちらかといえば成果がある(15点) | | | |
| | ④どちらかといえば成果がない(10点) | | | |
| | ⑤成果が少ない(5点) | ○ | | |
| | ⑥成果がない(0点) | | | |

2 全体評価

| 評価 | 評価基準 | 合計評価点 |
|----|--------------------|-------|
| 3 | 6 きわめて良好である 100点 | 40 |
| | 5 良好である 76~99点 | |
| | 4 おおむね適正である 51~75点 | |
| | 3 問題がある 26~50点 | |
| | 2 かなり問題がある 1~25点 | |
| | 1 不適正である 0点 | |

事前評価レーダーチャート



理由

適正なコストダウン意識をもって行っていると感じるが、フローチャートの明文化によるさらなる工夫の余地があるように思われる。

課題と反省